

第7章 日光線（鹿沼～宇都宮）

平成30年3月31日（土）、平成29年度の最期、日光線の鹿沼駅を起点に鶴田駅そして宇都宮駅と営業キロ14.3kmを満開の桜を觀賞しながら踏破する。3回目の正直で満開の桜とやっと対面できる。桜はいつ見てもいいものだ。楽しい思い出や悲しい思い出などが次々と登場してき、遠い昔が昨日のように思い出され感無量の心境にしてくれるからだ。また、明日へのエネルギーを与えてくれるからだ。今回は昨年8月に歩いた日光から鹿沼までの続きで、日光線40.5kmを二日間の歩きでクリアする結果となった。前は杉並木のトンネル、今回は桜並木のトンネルと遭遇し日光線は”印象深い思い出のコース”となった。



赤羽駅 宇都宮駅



宇都宮駅日光線

母を散歩に連れてって行ったあと自宅を7半頃出て、以下の方法で鹿沼駅に向かう。運よく7時57分の快速急行に間に合う。新宿発8時50分の高崎行きで赤羽まで行き、9時20分発の宇都宮行きに乗り換え宇都宮まで移動。宇都宮駅には10時54分到着。かつて運悪く未踏破の古河駅を過ぎた沿線では桜が満開であった。



宇都宮駅

野洲そば

日光行き 11 時 33 分発なので、待ち時間を利用し、東北本線のホームにある“野洲そば”で昼食を摂る。



鹿沼駅

鹿沼駅には 11 時 48 分到着。駅前の記念写真を撮り、沿道には桜が満開な中、鶴田駅を目指して歩く。



鹿沼駅

鶴田駅を目指して

12 時 4 分、四街道の交差点で左折すべきか直進すべきか迷う。左折は宇都宮方面と記した表示があったからだ。しかし、直進が鉄道により沿っていると判断し、直進の方向を選択する。沿道の主婦の方に聞くがはっきりしなかったが……。12 時 13 分、真

っ直ぐ進むとどんどん鉄道から離れると判断し、左折し鉄道に近づく。暫く歩くと日光線の線路にぶつかる。手前で二人目の方に鶴田駅方面の道筋を確認する。「鉄道沿いを歩けば行けますが遠いですよ」と。12時16分、幸町1丁目関東バス停前でほぼ満開の桜と対面する。12時22分、梨園またはブドウ園と対面。暫く直進する。



幸町1丁目 鹿沼みどり幼稚園

12時28分、見事な桜が咲いた鹿沼みどり幼稚園前を通過。その前には好対照のかぬま花の風（社会福祉法人朝日会）のいう老人ホームがあった。12時35分、左手300m位先に電車を確認し安堵する。鉄道に沿った幹線道路がなく鋸型に歩くことが余儀なくされるからだ。12時40分、木工団地？交差点でも直進すべきか左折すべきか迷うが、直進することにする。枒の木通りを歩く。



沿道の桜 津田小学校の桜

12時51分、工場内地帯に入る。石原技研やLIVEガーデンがあった。このLIVEガーデンのネーミングを確認するために案内板を見ようとしたところ、自転車にのったガードマンが現れる。私が不審な男と思ったのだろう。ついでに、「鶴田駅はこの方向で行けますか」と尋ねる。しかし、意外な回答でがっかり。「鹿沼駅が近いですよ。ここは鹿沼市。鶴田駅は遠いが、道もややこしいためバスで行った方がいいですよ」と。すなわち、私が質問した内容に答えるのではなく、とんちんかんの回答であきれた。自分を信じて歩くことにする。暫く歩いた先で4人目の女性の方に尋ねる。「暫く歩くと道路に

ぶつかります。その先を左折に線路を越えて真っ直ぐ進んで下さい」との温かい回答を頂く。先程のガードマンとは雲泥の違いの回答であった。



聖山公園入口バス停

13時7分、白銀秋田村通路踏切を横切り、鉄道の左側を歩く。案内頂いた通り。鉄道に沿った道路が続いていた。散歩している私と同じ位の年恰好の夫婦と出会う。暫く5分位私の先頭を歩く。13時17分、幹線道路下を潜る。13時24分、第一上石川踏切を横切り、鉄道の右側となる。その先でも交差点にぶつかり、左折すべきか直進すべきか迷う、五人目の沿道の方に教えてもらい直進する。ここでも「遠いですよ」の回答がある。この地点からは鉄道に沿ってない道筋を歩くことになり、不安が倍増する。13時36分、津田小学校前の桜を観賞。14時2分、楡木（にれき）街道を歩く。聖山公園入口の看板があった。



鉄道に対面 キリンのような桜

その先の自動車関連の会社で人影があったので、また鉄道が全然見えず不安が倍増したので、六人目の方に道筋を聞くことにする。「直進すると線路を横切ります。交差線にぶつかります。その先を少し右折し、踏切を渡らず鉄道沿いを進んで下さい」と懇切丁寧に教えて頂く。14時10分、セーターを脱ぐ。14時11分、道路が太鼓のように上がった先の下にJR線があった、そして、ご指導頂いた通り、接道に沿った路筋が続いていた。しかし、ここからでも鶴田駅は遠かった。14時23分、キリンのような桜と対面。14時28分、下り電車と対面する。第7人目のジョギングしている人に尋ねる。「多

分真っ直ぐ進めばいけますよ」と。14時44分、仏説山（日蓮正宗誠諦寺）があった。

1



鶴田駅

4時51分、鶴田駅前郵便局が目に入る、そのほぼ対面に鶴田駅があった。3時間の所要時間を要す。駅から少し行った先は宇都宮高校があり、この高校を行った先で鉄道に沿った幹線道路を歩く。暫く歩くと幸福の科学の総本山（正心館）があった。15時22分、十年位前に踏破した東武南宇都宮駅があった。



宇都宮高校前の桜

15時32分、東武線下を潜る。15時42分、JR線が下にある。先程の交差点を間違っただのではないかと思い、第8番目の方に尋ねる。思った通り誤った方向に進もうとしていた。300m位誤った方向に進んでいた。先程の交差まで戻り、右折する。すると10年位前に歩いた懐かしい旭陵通りを歩くことになる。15時55分、87歩ある旭陵橋を渡る。16時12分、宇都宮駅まで1km地点に到達。そして、宇都宮駅には16時30分到着。16時55分発の新宿直通の逗子行きで自宅を目指す。久喜駅辺りで日没となる。自宅には20時5分到着。本日の営業キロは14.3km、万歩計は33,363歩であった。



方向を誤る 日光線

今日は、鹿沼から鶴田までの営業キロ 9.5 km に 3 時間要する。それにしても、道なき道の難関なコースを沿道の方にも助けてもらいながら、よく地図なしで殆ど道に迷うことなく踏破できたものだ。地図なしでの踏破は久しぶり。それ故達成感もひとしおだった。本日は桜の観賞をしながら、ゲーム感覚での面白い歩きコースに直面させて頂き、天や神、そして沿道の方に感謝あるのみ。いい汗をかくことができた。



東武宇都宮線の踏破際、通った道筋



宇都宮駅

これで通算営業キロは9,469 km (活動日数 472 日) で、1 万キロまで 531 km となった。



宇都宮駅